

2015 年経済学部総合政策学科卒

齊藤日登美(さいとうひとみ)

(聞き手) 澁澤

〈今やっていることは？〉

小学館の漫画雑誌「ちゃお」で漫画を描いています。

(聞き手) 澁澤

〈なぜ個人営業を選んだのか？〉

漫画家になることが幼稚園からの夢だったので、たまたま夢を叶えたら個人営業になったという形です。(笑)



(自分の作品と)

(聞き手) 澁澤

〈苦労してきたことは？〉

個人営業はリスクが伴うことなので、もちろん周りから心配の声や反対もありました。

なので「在学中に漫画家になれなければ就職する」という誓約を立てました。目標に向け、技術を磨くために、夜間漫画家養成学校にダブルスクールで通い、出版社へ作品投稿を繰り返し、在学中デビューに至りました。大学生らしいこともやりたかったので、1年間だけと決めてダンスサークルにも所属しました。忙しさを辛いなと感じたこともありましたが、思い返すと人生で1番充実していた日々でした。

(聞き手) 澁澤

〈学生にたいしてメッセージを〉

社会人になって新しいことを始めたり、挑戦するには時間的な問題で難しくなってきました。「あの時ああしてればよかった」という後悔がないよう、学生のうちに自分のしたいことを決め、目標をもって行動して欲しいなと思います。未来で輝く自分に近づくために第一歩を踏み出しましょう！



(念願かなって)